

上司の属人的な思いや価値観、担当者の熱意の強さ、勤や過去の経験を基にした判断、、、等  
偏った視点に基づく評価から脱却して正しい評価の仕組みを構築するために



# 【Live配信(リアルタイム配信)】 研究開発テーマの (定量的)評価、選択方法とそのプロセス

～正しく・確実なテーマ評価の基礎知識、個別評価法と全体評価体系への組み込み～

価値づくりセミナー

2名同時に  
申込みで  
1名分無料  
※適用される範囲等、詳細は  
ホームページをご覧ください

日時	2020年9月16日(水) 10:30～16:30	会場	Live配信セミナー(リアルタイム配信) ※会社・自宅にしながら学習可能です※
受講料	49,500円 ⇒テレワーク応援キャンペーン 【Live配信/WEBセミナー受講限定】 1名申込みの場合:受講料 定価:35,200円/S&T会員 33,440円 ※ 同一企業から複数名S&T会員で受講される場合は本割引ではなく、「2名同時申込みで1名分無料」割引を適用させていただきます。	資料付	

講師 ベクター・コンサルティング(株) 代表取締役 浪江 一公 氏

**趣旨** 企業の研究開発活動は、社内で「相当の経営資源を使いながら、期待された成果を出していない」と非難され、残念ながら現実にもそうであることは多いものです。この問題の根源的・共通的原因に、テーマの評価・選択が適正に行われていないことがあります。多くの企業においてテーマの評価・選択は、担当する研究者の熱意の強さや評価する上司の属人的な思いや価値観で決められています。しかし、このような偏った視点に基づく評価は大変危険です。そこには正しい評価の仕組みが必要です。本セミナーにおいては、『木』(個別評価法)と『森』(全体評価体系)の両方学んでいただきます。最初に『木』の議論として、代表的な研究開発テーマの評価法について、いくつかの演習を含め、学んでいただきます。この中には、代表的な財務指標での評価法であるディスカウント・キャッシュフロー法の明確な分かり易い説明を含みます。後半では『森』の議論として、これらの研究開発テーマ評価方法を、ステージゲート・プロセスを中核のフレームワークとして、どう全体の研究開発テーマ 評価体系の中に組み込んでいくかを、それぞれの評価法の特徴とメリット・デメリットを踏まえた上で議論をしていきます。したがって、本セミナーは個別の評価法を学ぶだけではなく、今後皆様が企業に戻り全体の研究開発テーマの評価体系を考える上で大変役立つ知識を習得していただきます。

**プログラム**

- 研究開発テーマ・マネジメントを取り巻く環境
  - 21世紀の日本企業が置かれている現実
  - 日本企業の研究開発マネジメントの現状
  - 日本企業の研究開発テーマ・マネジメントに必要なこと
- 日本企業の研究開発テーマの適性を見極めるマネジメントの3つの代表的問題
  - 評価者の属人的な評価尺度(化学会社の例)
  - 研究者の熱意を過度に重視する(無線機器メーカー・食品メーカーの例)
  - 不確実性を軽視した評価(オフィス機器メーカーの例)
- 『木』の議論:様々な研究開発テーマ評価法:具体的内容、特徴、良い点・悪い点
  - 直感法(スティーブ・ジョブズ、井深大、シャープの例)
  - 対話法(化学会社の例)
  - スコア法
  - ディスカウント・キャッシュフロー法
  - 回収期間法
  - ECV(期待経済価値)法(演習6)
- 『森』の議論(1):良い研究開発テーマ評価システムの要件
  - 個別の研究開発テーマ評価法の限界:「一つの評価法では、正しい評価はできない!」
  - 研究開発テーマ評価の基本フレームワーク:不確実性・複雑性を所与とした評価システム
  - 良い研究開発テーマ評価システムの要件
- 『森』の議論(2):全体評価体系としてのステージゲート・プロセス
  - ステージゲート・プロセスとは?
  - ステージゲート・プロセスの11の工夫
  - ゲートでの評価体系・評価項目例
  - ゲートでの正しい意思決定法
- 最後に  質疑応答

本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信となります。予め「Zoom」のインストールが可能か、接続可能か等をご確認ください。セミナー資料は電子ファイルでの配布、郵送のいずれかになります。詳細はホームページをご確認下さい。

■2名同時申込みで1名分無料■  
(1名あたり定価半額の24,750円)

※2名様ともS&T会員登録をさせていただいた場合に限りです。※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。※「価値づくりセミナー専用クーポン」以外の割引は適用できません。※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 K200916 (テーマ評価)

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。※□にチェックをご記入ください。※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

**今後のご案内**

E-mail希望・登録済み ) S&T会員価格を  
 郵送希望・登録済み ) 適用いたします。  
 希望しない ) (E-mailアドレス必須)

**お支払方法**

銀行振込 (振込予定日 月 日)

**通信欄**

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。  
 ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。  
 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。  
 ●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除いた)として、  
 ・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。  
 ・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%  
 ・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%  
 ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

**S&T サイエンス & テクノロジー**  
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍  
 サイエンス&テクノロジー株式会社  
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
 〒105-0013  
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
<http://www.science-t.com>